

3月 えんだより

R7.3月 くるみ園



いよいよ3月。くるみ園の玄関にはかわいらしい雛飾りが置かれています。見ていただけたでしょうか。子どもたちも興味津々。「おひなさま！」と飾りの前で、“うれしいひなまつり”の歌を口ずさむ子どももいます。また、朝晩はまだ冷え込みますが、日中はぽかぽかと暖かな陽気の日も増えてきました。そんな日の午後には、子供たちは園庭で追いかっこをしたり、砂遊びをしたりと思いに日差しを浴びて元気に活動しています。

さて、あっという間に一年の締めくくりの時期となりました。この一年で子どもたちの心も体も大きく成長しました。残りの日々を卒園・進級する子どもたちに丁寧に寄り添いながら過ごしていきたいと思えます。

今年度も大変お世話になりました。ありがとうございました。

<3月の目標>

- 春の訪れを感じ、自然の変化に気づいてあそぶ。
- 入学や進級に期待をもって過ごす。

♪ひなまつり♪

①あかりをつけましょ ぼんぼりに



(手の平を合わせて膨らませ、左右に振る)

おはなをあげましょ もものはな



(両手を広げて花のように前後に振る)

5にんばやしのみえたいこ



(片手を広げて大きく振る)

きょうはたのしいひなまつり



(うたに合わせて手拍子する)

②おだいきさまとおひなさま



(手を片手ずつ交差させ体を揺らす)

ふたりならんではましがお



(チョキにして左右に振る)

およめにいらしたねえさまに



(うたに合わせて手拍子する)

よくにたかんじょのしろいかお



(ほっぺにあてたり外したりする)

ある日のできごと



りす組

お友達と一緒に遊んで楽しむようになった、りす組のお友達。プレイルームでは一緒にスイングに乗ってバスごっこ。それぞれ気の合うお友達が出来てきた様子でいろんな組み合わせで乗るようになりました。また、緑マットの開閉遊びでは「ワーッ」と楽しそうな歓声に引き寄せられるように集まってきます。倒す人、押さえる人、隠れる人、それを近くで見てニコニコする人と。楽しみ方は様々ですが、みんなが一つのことで盛り上がる姿を見て、大人は「かわいいねー」と言いながら成長を喜んでいます。



うさぎ組

以前のあつまりで、大人が見せた手遊びを覚えており、自分で手遊びをしてみたり好きな絵本ができてページをめくってみたり、自分たちの遊びを楽しむ姿がみられることが多くなってきました。また、大人との触れあい遊びを喜んだり、友だちの動きにも興味をもつ子が増えてきたり、子どもたちの成長を感じています。残り少ない日々を一日一日大切にしながら、うさぎ組で元気に楽しく遊ぶことができるよう支援していきたいと思います。

こじか組

最近、朝のあつまりまでの時間に、バランスボールひとつで子どもたちがとっても楽しんでます。遊び始めた頃は、2人くらいでまたがって乗って楽しんでいたのですが、今は気付けば5人くらい……。もう乗る前から転がってますよ～☆ ちょっと痛い思いしている時もあるようですが、これもまた経験。みんなでワイワイ本当に楽しそうです。ただ、大人は子どもたちの激しさに見守るしかありませんが……。

きりん組

3月末の卒園式を目の前にますます仲良くなったきりん組のみんな。最近「〇〇くん、一緒に遊ぼう」→「いいよ、遊ぼう」などの微笑ましいやりとりが見られています。今年度も残りわずかですが、3月はみんなでお弁当を持って出かけたり等の活動を通して、たくさん思い出を作りたいと思います。





りす組

糸こんにゃくに興味を持ち、ラーメンのように食べていました。食に対する興味がどんどん上がっているように思います。家で人形を使って遊んでいる時にはなにか長いセリフを言っています。



りす組のママ

うさぎ組

自宅での優しいエピソード♡

姉ちゃんお気に入りのぬいぐるみが4体、妹のお気に入りのぬいぐるみが1体あります。寝る前に、4体のみ寝室にあり、4体のうち1体を取りました。それを嫌がり、母が無理やり取り上げ返却しました。案の定、泣きわめいていたら、姉ちゃんがリビングから妹のぬいぐるみを持ってきて渡していました。



うさぎ組のママ

こじか組

最近、ごっこ遊びの幅が広がってきました。椅子の背もたれ方向に座ってバスごっこ。リビングのテレビの近くに椅子を寄せて、その椅子に登って棒でテレビをツツツツつきながら、「えーっと、今日の天気はー」とお天気お兄さんごっこ、お風呂の湯船にみんなで浸かっていると、お湯から上がり風呂椅子に座って「ニュースをおつたえします」とニュースキャスターごっこ、どれもかわいいです。



こじか組のママ

きりん組

ひなまつりの製作、とてもかわいかったです。最近、家でひなまつりの歌も時々、口ずさんでいました。昨日は家に帰るなり、「みきゃん食べる」と言って、リュックからひなあられを取り出し、バクバク食べていました。



きりん組のママ

3月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1 休園日
2 休園日	3 外来 AB 最終 おひなまつり	4 スイミング	5 定例職員会	6 おもちゃづくり	7 もちつき	8 休園日
9 休園日	10 父母の会茶話会	11 合同遊戯 ありがとう会	12 誕生会 大掃除 安全総点検 研究日	13 避難訓練 身体測定	14 クラス懇談会	15 休園日
16 休園日	17	18 スイミング 法人理事会	19 卒園式練習 研究日	20 休園日	21 卒園式練習	22 卒園式 給食保健委員会 研究日
23 休園日	24 短縮日課 研究日	25 短縮日課 大掃除 学期の準備	26 短縮日課 大掃除 学期の準備 研究日	27 短縮日課 大掃除 学期の準備	28 短縮日課 大掃除 学期の準備	29 休園日
30 休園日	31 短縮日課 大掃除 年度末職員会					

※7日（金）もちつき

詳細はお便りにてご連絡致します。

※14日（金）クラス懇談会

懇談会にて一年間の振り返りとまとめをしたいと思っています。

※24日～31日までは短縮日課となります。

（次年度の準備、引継ぎ等の為の13：30降園になります）

4月行事予定

※2月末時点での行事予定です。

日	月	火	水	木	金	土
		1 休園日	2 入園式 定例職員会 腸内検査	3 親子通園 身体測定	4 親子通園	5 休園日
6 休園日	7 親子通園 個別支援計画 懇談会	8 親子通園 個別支援計画 懇談会	9 親子通園	10 園児健康診断 避難訓練	11 クラス懇談会	12
13 休園日	14	15 おもちゃ作り	16 誕生会 大掃除 安全総点検	17	18	19 休園日
20 休園日	21	22	23 親子遠足 企画委員会 給食保健委員会	24 交通事故想定 訓練	25	26 休園日
27 休園日	28	29 休園日 昭和の日	30 職員会			

2日（水）入園式

- ・詳細は後日、お便りにてお知らせします。

3日（木）・4日（金）・7日（月）・8日（火）・9日（水）は親子通園

- ・詳細は後日お知らせします。 ※基本的には新入園児対象となります。

7日（月）・8日（火）個別支援計画懇談会

- ・子どもさんの発達を考えながら、個々の目標、取り組みについて話し合いたいと思います。※新入園児のみになります。

10日（木）園児健康診断

- ・囑託医の岡本先生に診察して頂きます。年に3回ありますので、健康上、気になることがあれば、クラス担任へ連絡してください。体調不良などの特別な理由がない限りは必ず出席して頂きたいので、リハビリなどの日程をさける等、ご協力をお願いします。

23日（木）親子遠足

- ・詳細は後日、お便りにてお知らせします。

給食だより

3月に入りましたが、暖かい日もあれば、急に肌寒くなったりしますね。体調が崩れやすいので、日々の生活リズムを整えて、元気で今年度を過ごしましょう。

深夜のテレビ

朝の欠食、遅い夕食、深夜まで見るテレビやゲームなどが、体内時計を狂わせます。早寝早起きを心がけ、朝食をしっかりと食べて規則正しい生活習慣を身につけましょう。

朝ごはんをおいしく食べるためにも

快眠しよう

早起きして、朝食をきちんととるためには、快眠が必要です。夜更かしをいませんか？きちんとパジャマに着替えて、布団でぐっすり眠れていますか？寝ているときには、虫歯菌も動き出すので、寝る前の歯磨きも忘れないようにしましょう。

朝食と五感の関係

朝食を食べるとき「今日のごはんは白いなあ」「今日のごはんも柔らかいかな」「おいそう」など、いろいろなことを感じたり考えたり、またにおいをかいだり、そして味わったり。朝食をとることで、視覚・嗅覚など五感が働き、体がすっきりと目を覚ますのです。食卓での会話もとても重要です。

一日のスタート

朝食をとると脳は活発になり、また体も活動のできる準備が整います。逆に朝食抜きだと、たとえ目が覚めていても、体は鈍く脳はぼんやりした状態が続いているものです。「頭スッキリ、体ゲンキ」で一日をスタートするために、早起きしてしっかり朝食をとりましょう。

【2月 人気メニュー】

6日（木） 昼食 高野豆腐のひき肉煮

3時のおやつ ウィンナードーナツ

10日（月） 昼食 厚揚げと青菜の旨煮

19日（水） 昼食 ひじきの中華あえ

27日（木） 3時のおやつ ジャがまる 大人気でした！





ほけんだより

外遊びやお散歩が心地よい季節となりました。

新年度を前に「一つ大きくなる」喜びでわくわくしている子もいれば、進級・就学を控えて気持ちが不安定になる子もいると思います。お子さんの様子で気になることがあれば、いつでもご相談ください。

♪ 3月3日は「耳の日」♪

耳は音を聞くだけでなく、音の方向や遠近を聞き分け、体のバランスをとったり気圧の調整をしたりするなど、大切な働きがたくさんある器官です。子どもは風邪などの感染症から耳のトラブルを起こすことがあります。耳の病気や聞こえの変化なども早期に気づき対応できるようにしておきましょう。

こんなサインが見られたら注意！

- 激しい夜泣きをする
- 長い間機嫌がよくなるらない
- しきりに耳を触っている
- テレビの音量を大きくしたり近づいて見たりする
- 向かい合って話せば通じるが、背後から声をかけると返事をしない
- 会話をしているのに何度も聞き返す



耳の聞こえが悪いと、言葉の育ちに影響することもあります。子どもは聞こえにくいことに気づきにくく、正確に伝えることができません。気になる症状が見られたら耳鼻咽喉科に相談しましょう。

どうして中耳炎になるの？

子どもが風邪をひいて鼻水が出ているのを放っておくと、鼻水の中のウイルスや細菌が繁殖し、「耳管」を通して「中耳」に侵入して中耳炎を起こすことがよくあります。

「耳管」は鼻の奥とつながっていて、簡単に鼻・のどのウイルスが「中耳」まで入ってしまいます。

中耳炎は、2歳までに90%の子どもが1回はかかるとされています。これは、子どもは「耳管」の構造が大人よりも太く、短く、水平なために、バイ菌が簡単に入

りやすい特徴があること。また、子どもは鼻が上手にかめないことが影響しています。

バイ菌が耳にいかないように、鼻をかむときは、片方ずつ、静かにかむように気を付けましょう。治りの悪い滲出性中耳炎に移行してしまわぬよう、中耳炎になった時には、しっかり耳鼻咽喉科で治療をしましょう。

